



屋久島町庁舎

世界自然遺産の町屋久島

屋久島町(やくしまちょう)は、鹿児島県の上屋久町と屋久町が合併して誕生した新町。町木は、屋久杉。屋久島の標高500m以上に自生し、特に推定樹齢千年以上の杉をヤクスギと呼びます。樹脂を多く含み朽ち難く、その美しい木目から世界の銘木として珍重されています。

世界自然遺産の屋久島で戦後植林した地杉(ジスギ)を使用している屋久島町新庁舎に透水性舗装材「エコロアクアAT」をご採用いたしました。





屋久島町庁舎



エコロアクア AT (透水タイプ)

単一の天然砂利を使用した自然な風合いの洗い出し透水タイプのペイブメントです。天然骨材を露出させているため、汚れにくく色あせや変色が少ない製品。 (西日本限定)



■製品の特徴

- ・ファインウォッシュ加工を施し、意匠性の高い天然骨材を露出させている。
- ・天然骨材を露出させているため、汚れにくく色あせや変色が少ない製品。
- ・水たまり、水はねをおさえた、足回りにやさしい透水タイプ。

■カラーバリエーション



ブラウン ライトグレー グリーン ブラック

■パターン



■ペイブロック



webカタログも
ご覧下さい

現場住所 屋久島町小瀬田849番地20

施主名 屋久島町

竣工年月 2019年4月

納入製品 エコロアクアAT 1300㎡

カラー ブラウン・ライトグレー